

## 通勤・通学者アンケート調査結果

名古屋市総務局企画課

# 目 次

|         |         |
|---------|---------|
| 1 調査の概要 | ．．．．． 1 |
| 2 調査結果  | ．．．．． 2 |
| 3 調査票   | ．．．．． 5 |

## 1 調査の概要

### (1) 目的

本市への通勤・通学者（市外居住者）のニーズ等を把握するため、本市の望ましい姿についてアンケート調査を行うもの。

### (2) 調査対象

愛知県（名古屋市以外）・岐阜県・三重県に居住地があり、本市に通勤・通学している18歳以上の男女2,066人を対象としました。

内訳は以下の表のとおりです。

|         | 愛知県                | 岐阜県              | 三重県             | 計                   |
|---------|--------------------|------------------|-----------------|---------------------|
| 18～29 歳 | 464 人              | 67 人             | 37 人            | 568 人<br>(27.5%)    |
| 30～39 歳 | 299 人              | 42 人             | 21 人            | 362 人<br>(17.5%)    |
| 40～49 歳 | 387 人              | 57 人             | 31 人            | 475 人<br>(23.0%)    |
| 50～59 歳 | 340 人              | 52 人             | 26 人            | 418 人<br>(20.2%)    |
| 60 歳以上  | 196 人              | 31 人             | 16 人            | 243 人<br>(11.8%)    |
| 合計      | 1,686 人<br>(81.6%) | 249 人<br>(12.1%) | 131 人<br>(6.3%) | 2,066 人<br>(100.0%) |

### (3) 調査方法

調査会社に委託し、登録している会員に対してインターネットを利用してアンケートを行いました。

### (4) 調査期間

令和4年3月18日（金）から令和4年3月20日（日）まで

### (5) 調査内容

本市に住んでいる人を対象として平成29年に実施した、「名古屋市民2万人アンケート調査」のうち、本市への通勤・通学者に関係の深い以下の項目について調査しました。

- ・日々の生活の中で感じている暮らしやまちに対する満足度（39項目）
- ・望ましい姿に対する重要度（45項目）

## 2 調査結果

### (1) 満足度

#### Q1 「望ましい姿」に対する現在の満足度について

「より良い名古屋」をめざすうえで、それぞれ掲げる「望ましい姿」と比較して、本市の現状にどの程度満足しているか5段階でお答えください。

※ 満足度は、「5：満足している」、「4：やや満足している」、「3：どちらともいえない」、「2：あまり満足していない」、「1：満足していない」の5段階で回答をいただきました。

※ 平均点は、各段階で回答者数を乗じて合計し、全回答者数で除して算出しました。

| 満足度の高い10項目 |                                            |      | 満足度の低い10項目 |                                                |      |
|------------|--------------------------------------------|------|------------|------------------------------------------------|------|
| 順位         | 望ましい姿                                      | 平均点  | 順位         | 望ましい姿                                          | 平均点  |
| 1          | 14 食の安全と安定供給が確保され、安心して購入・消費している            | 3.41 | 39         | 12 交通事故が少ないまちになっている                            | 2.51 |
| 2          | 15 憩い楽しむことができる公園などのスペースが身近に整備されている         | 3.37 | 38         | 19 渋滞や違法駐車がないなど、車が安全で快適に道路を走行している              | 2.72 |
| 3          | 16 花や水、緑、生き物を身近に感じ触れ合うことができる               | 3.33 | 37         | 20 歩行者と自転車が安全で快適に道路を通行している                     | 2.79 |
| 4          | 24 道路網や空港・港湾など交通ネットワークが充実し、人とモノが活発に行き交っている | 3.21 | 36         | 23 ヒートアイランド現象(都心域の気温が高くなる現象)が緩和され、快適に過ごすことができる | 2.79 |
| 5          | 35 名古屋に人や企業が集まり、産業の交流が活発に行われている            | 3.20 | 35         | 29 名古屋の魅力が内外に発信されている                           | 2.88 |
| 6          | 13 感染症や食中毒などから市民の衛生的な暮らしが守られている            | 3.20 | 34         | 11 犯罪が少なく安全で安心して過ごしている                         | 2.92 |
| 7          | 39 建物や道路などの公共施設の維持管理が適切かつ効率的にされている         | 3.19 | 33         | 4 誰もが家庭や地域生活と仕事のバランスがとれた生活をしている                | 2.94 |
| 8          | 6 スポーツイベントが数多く開催されている                      | 3.16 | 32         | 9 地震や大雨などに備えた、災害に強いまちづくりが進んでいる                 | 2.98 |
| 9          | 3 高齢者が経験や意欲を生かして社会で活躍している                  | 3.16 | 31         | 10 災害などの緊急時に市民を守る体制が整っている                      | 2.98 |
| 10         | 2 性別にかかわらず、個性が尊重され、能力を発揮して活躍できる社会になっている    | 3.14 | 30         | 26 港・水辺が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている        | 3.00 |

(2) 重要度

Q2～6 「望ましい姿」に対する重要度について

「より良い名古屋」をめざすうえで、特に重要だと思う「望ましい姿」を所定の個数まで選んでください。

※ 割合は、選択された各回答者数を、全回答者数で除して算出しました。

①人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち 【3 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                   | 割合    |
|----|-------------------------|-------|
| 1  | 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します  | 42.7% |
| 2  | 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくれます | 41.0% |
| 3  | 適切な医療を受けられる体制を整えます      | 36.3% |

②安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち 【2 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                                    | 割合    |
|----|------------------------------------------|-------|
| 1  | 子育ての不安感や負担感・孤立感が軽減され、喜びを感じながら子どもを生み育てられる | 42.0% |
| 2  | 虐待やいじめ、不登校がなく、子どもの権利が守られている              | 38.0% |
| 3  | 子どもが心身ともに健康に育ち、社会的に自立した大人に成長していく         | 37.5% |

③人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち 【3 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                          | 割合    |
|----|--------------------------------|-------|
| 1  | 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりを進めます    | 51.7% |
| 2  | 災害に強い都市基盤の整備を進めます              | 49.7% |
| 3  | 防災・減災対策を進めるとともに、地域防災力の向上を支援します | 34.1% |

④快適な都市環境と自然が調和したまち 【3 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                                        | 割合    |
|----|----------------------------------------------|-------|
| 1  | 空気や水がきれいで、騒音や悪臭などがない快適な生活環境が確保されている          | 47.7% |
| 2  | 自家用車に頼らなくても、不自由を感じることなく買い物や通勤など日常生活を営むことができる | 35.2% |
| 3  | 良好な都市基盤が整備され、住む人が快適さや利便性を感じられるまちとなっている       | 31.0% |

⑤魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち

【3 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                                         | 割合    |
|----|-----------------------------------------------|-------|
| 1  | 港・水辺(河川・公園など)が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている | 36.8% |
| 2  | 市民が美しいまちなみや魅力的な景観に誇りと愛着をもっている                 | 35.9% |
| 3  | 歴史・文化が大切にされ、魅力向上に活かされている                      | 28.2% |

⑥市民サービスの推進 【1 つまで選択】

| 順位 | 望ましい姿                                                   | 割合    |
|----|---------------------------------------------------------|-------|
| 1  | 公共施設(市民利用施設・道路など)の計画的な維持更新によって、市民へ安心・安全で適切なサービスが提供されている | 31.7% |
| 2  | 市民の立場に立ったサービスが迅速・丁寧提供されている                              | 29.9% |

### 3 調査票

#### Q1 「望ましい姿」に対する現在の満足度について

**※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため必ずしも100とはならない。**

「より良い名古屋」をめざすうえで、それぞれ掲げる「望ましい姿」と比較して、  
本市の現状にどの程度満足しているか5段階でお答えください。

※「望ましい姿」とは、日々の生活の中で感じられている暮らしやまちに関する課題について、それが解決した状態、あるべき姿として表現したものです。

通勤・通学地としての名古屋市がどうあるべきか、各項目について率直にお答えください。

| 望ましい姿                                    | 満足度         |              |              |              |             |
|------------------------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
|                                          | 5           | 4            | 3            | 2            | 1           |
|                                          | 満足している      | 満足している       | どちらでもない      | あまり満足していない   | 満足していない     |
| 1. 人権が尊重され、差別や偏見がなく、平等な社会になっている          | 5<br>(4.7%) | 4<br>(24.6%) | 3<br>(49.1%) | 2<br>(17.7%) | 1<br>(3.8%) |
| 2. 性別にかかわらず、個性が尊重され、能力を発揮して活躍できる社会になっている | 5<br>(5.9%) | 4<br>(27.3%) | 3<br>(45.9%) | 2<br>(17.1%) | 1<br>(3.8%) |
| 3. 高齢者が経験や意欲を生かして社会で活躍している               | 5<br>(5.6%) | 4<br>(28.1%) | 3<br>(46.2%) | 2<br>(16.6%) | 1<br>(3.6%) |
| 4. 誰もが家庭や地域生活と仕事のバランスがとれた生活をしている         | 5<br>(5.2%) | 4<br>(21.3%) | 3<br>(42.7%) | 2<br>(24.0%) | 1<br>(6.8%) |
| 5. 働く意欲のある人が職に就くことができる                   | 5<br>(5.7%) | 4<br>(28.6%) | 3<br>(42.6%) | 2<br>(18.2%) | 1<br>(4.8%) |
| 6. スポーツイベントが数多く開催されている                   | 5<br>(6.6%) | 4<br>(26.9%) | 3<br>(46.6%) | 2<br>(16.0%) | 1<br>(3.9%) |
| 7. 国内外から優秀な人材が集まり、将来を担う人材が育っている          | 5<br>(4.9%) | 4<br>(22.6%) | 3<br>(47.0%) | 2<br>(19.9%) | 1<br>(5.7%) |
| 8. 若者が学び、育ち、活躍できる場がある                    | 5<br>(5.6%) | 4<br>(28.0%) | 3<br>(44.0%) | 2<br>(17.9%) | 1<br>(4.5%) |
| 9. 地震や大雨などに備えた、災害に強いまちづくりが進んでいる          | 5<br>(4.6%) | 4<br>(21.7%) | 3<br>(45.5%) | 2<br>(23.1%) | 1<br>(5.1%) |

| 望ましい姿                                                | 満足度          |              |              |              |              |
|------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                                                      | 5            | 4            | 3            | 2            | 1            |
|                                                      | 満足している       | やや満足している     | どちらでもない      | あまり満足していない   | 満足していない      |
| 10. 災害などの緊急時に市民を守る体制が整っている                           | 5<br>(4.8%)  | 4<br>(20.8%) | 3<br>(47.7%) | 2<br>(21.1%) | 1<br>(5.6%)  |
| 11. 犯罪が少なく安全で安心して過ごしている                              | 5<br>(4.3%)  | 4<br>(24.7%) | 3<br>(38.5%) | 2<br>(24.0%) | 1<br>(8.5%)  |
| 12. 交通事故が少ないまちになっている                                 | 5<br>(2.4%)  | 4<br>(14.3%) | 3<br>(33.9%) | 2<br>(30.7%) | 1<br>(18.6%) |
| 13. 感染症や食中毒などから市民の衛生的な暮らしが守られている                     | 5<br>(5.9%)  | 4<br>(28.2%) | 3<br>(49.4%) | 2<br>(12.9%) | 1<br>(3.6%)  |
| 14. 食の安全と安定供給が確保され、安心して購入・消費している                     | 5<br>(8.2%)  | 4<br>(37.3%) | 3<br>(43.4%) | 2<br>(9.1%)  | 1<br>(2.0%)  |
| 15. 憩い楽しむことができる公園などのスペースが身近に整備されている                  | 5<br>(8.7%)  | 4<br>(38.6%) | 3<br>(36.7%) | 2<br>(12.7%) | 1<br>(3.2%)  |
| 16. 花や水、緑、生き物を身近に感じ触れ合うことができる                        | 5<br>(8.8%)  | 4<br>(36.4%) | 3<br>(37.3%) | 2<br>(14.2%) | 1<br>(3.3%)  |
| 17. 自家用車に頼らなくても、移動に不自由を感じることなく買い物や通勤など日常生活を営んでいる     | 5<br>(10.1%) | 4<br>(29.2%) | 3<br>(30.3%) | 2<br>(20.2%) | 1<br>(10.2%) |
| 18. まちの将来像が示され、計画的なまちづくりが進められている                     | 5<br>(5.8%)  | 4<br>(22.4%) | 3<br>(51.5%) | 2<br>(15.6%) | 1<br>(4.7%)  |
| 19. 渋滞や違法駐車がないなど、車が安全で快適に道路を走行している                   | 5<br>(4.6%)  | 4<br>(17.5%) | 3<br>(36.2%) | 2<br>(28.3%) | 1<br>(13.5%) |
| 20. 歩行者と自転車が安全で快適に道路を通行している                          | 5<br>(4.5%)  | 4<br>(18.5%) | 3<br>(38.9%) | 2<br>(27.5%) | 1<br>(10.6%) |
| 21. 高齢者や障害者など、誰もが安全・快適・気軽に施設や交通機関を利用することができる         | 5<br>(7.6%)  | 4<br>(24.6%) | 3<br>(44.2%) | 2<br>(18.2%) | 1<br>(5.4%)  |
| 22. 再生可能エネルギーの利用や、省エネルギー、省資源などの環境にやさしいライフスタイルを実践している | 5<br>(6.7%)  | 4<br>(19.7%) | 3<br>(52.2%) | 2<br>(16.7%) | 1<br>(4.7%)  |
| 23. ヒートアイランド現象(都心域の気温が高くなる現象)が緩和され、快適に過ごすことができる      | 5<br>(5.3%)  | 4<br>(13.6%) | 3<br>(45.3%) | 2<br>(26.3%) | 1<br>(9.5%)  |
| 24. 道路網や空港・港湾など交通ネットワークが充実し、人とモノが活発に行き交っている          | 5<br>(8.1%)  | 4<br>(31.0%) | 3<br>(40.2%) | 2<br>(15.5%) | 1<br>(5.1%)  |
| 25. 市民の国際感覚が育まれ、世界にひらかれたまちとして、国内外の人との交流・連携が活発に行われている | 5<br>(6.5%)  | 4<br>(22.7%) | 3<br>(48.4%) | 2<br>(17.8%) | 1<br>(4.6%)  |

| 望ましい姿                                     | 満足度         |              |              |              |             |
|-------------------------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
|                                           | 5           | 4            | 3            | 2            | 1           |
|                                           | 満足している      | やや満足している     | どちらでもない      | あまり満足していない   | 満足していない     |
| 26. 港・水辺が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている  | 5<br>(4.8%) | 4<br>(21.6%) | 3<br>(47.7%) | 2<br>(20.3%) | 1<br>(5.5%) |
| 27. 美しい街並みや景観が保たれている                      | 5<br>(4.3%) | 4<br>(25.7%) | 3<br>(42.6%) | 2<br>(20.6%) | 1<br>(6.8%) |
| 28. コンサート、美術展などの文化イベントが数多く開催されている         | 5<br>(6.8%) | 4<br>(29.3%) | 3<br>(40.1%) | 2<br>(17.3%) | 1<br>(6.5%) |
| 29. 名古屋の魅力が内外に発信されている                     | 5<br>(4.6%) | 4<br>(18.8%) | 3<br>(44.3%) | 2<br>(24.1%) | 1<br>(8.2%) |
| 30. 歴史・文化が魅力向上に活かされている                    | 5<br>(4.5%) | 4<br>(25.0%) | 3<br>(46.1%) | 2<br>(18.9%) | 1<br>(5.4%) |
| 31. 来訪者への案内、もてなしが行き届き、国内外から多くの人が訪れにぎわっている | 5<br>(5.4%) | 4<br>(21.4%) | 3<br>(49.5%) | 2<br>(18.3%) | 1<br>(5.4%) |
| 32. スポーツがまちの魅力向上に活かされている                  | 5<br>(4.9%) | 4<br>(22.1%) | 3<br>(48.5%) | 2<br>(19.2%) | 1<br>(5.2%) |
| 33. 地元の中小企業が育ち発展している                      | 5<br>(5.5%) | 4<br>(27.0%) | 3<br>(45.9%) | 2<br>(16.7%) | 1<br>(4.9%) |
| 34. 新たな価値を創造する産業が育ち発展している                 | 5<br>(4.7%) | 4<br>(21.1%) | 3<br>(52.0%) | 2<br>(18.0%) | 1<br>(4.2%) |
| 35. 名古屋に人や企業が集まり、産業の交流が活発に行われている          | 5<br>(6.9%) | 4<br>(29.2%) | 3<br>(45.2%) | 2<br>(14.5%) | 1<br>(4.1%) |
| 36. 市政に関する情報が市民に十分に公開されている                | 5<br>(5.1%) | 4<br>(19.5%) | 3<br>(52.5%) | 2<br>(17.5%) | 1<br>(5.5%) |
| 37. 市政についてわかりやすく広報がされ、簡単に情報を入手できる         | 5<br>(5.7%) | 4<br>(21.6%) | 3<br>(50.7%) | 2<br>(17.2%) | 1<br>(4.7%) |
| 38. 行政と市民、地域、事業者、NPO などが互いに連携して活動している     | 5<br>(5.3%) | 4<br>(19.7%) | 3<br>(54.8%) | 2<br>(15.8%) | 1<br>(4.3%) |
| 39. 建物や道路などの公共施設の維持管理が適切かつ効率的にされている       | 5<br>(5.5%) | 4<br>(29.1%) | 3<br>(48.3%) | 2<br>(13.5%) | 1<br>(3.6%) |

## Q2～6 「望ましい姿」に対する重要度について

「より良い名古屋」をめざすうえで、特に重要だと思う「望ましい姿」をそれぞれのグループから所定の個数まで選んでください。

※「望ましい姿」とは、日々の生活の中で感じられている暮らしやまちに関する課題について、それが解決した状態、あるべき姿として表現したものです。

通勤・通学地としての名古屋市がどうあるべきか、各項目について率直にお答えください。

### 《人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち》

|    | 望ましい姿                                              | 3個まで    |
|----|----------------------------------------------------|---------|
| 1  | 差別や偏見がなく、一人ひとりの人権が尊重されている                          | (41.0%) |
| 2  | 女性と男性が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮している     | (28.2%) |
| 3  | 生涯にわたり健康で、心豊かな生活を送っている                             | (42.7%) |
| 4  | いつでも安心して適切な医療を受けることができる                            | (36.3%) |
| 5  | 高齢者が働き、学び、楽しみ、地域活動を行うなど生きがいを持った生活を送っている            | (12.0%) |
| 6  | 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしている                             | (10.5%) |
| 7  | 介護が必要になったときに安心して介護を受けることができる                       | (15.4%) |
| 8  | 障害者が必要な支援を受けながら、自らが希望する生活を送っている                    | (8.8%)  |
| 9  | 誰もが意欲を持ち、安定した働きやすい環境で働くことができる                      | (34.0%) |
| 10 | 市民が生涯にわたって、学びをはじめとしたさまざまな活動に取り組み、その成果を社会に生かし活躍している | (14.5%) |

### 《安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち》

|    | 望ましい姿                                    | 2個まで    |
|----|------------------------------------------|---------|
| 11 | 子育ての不安感や負担感・孤立感が軽減され、喜びを感じながら子どもを生み育てられる | (42.0%) |
| 12 | 子どもが心身ともに健康に育ち、社会的に自立した大人に成長していく         | (37.5%) |
| 13 | 虐待やいじめ、不登校がなく、子どもの権利が守られている              | (38.0%) |
| 14 | 子どもが確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体が育まれている         | (20.0%) |
| 15 | 若者が学び、育ち、活躍できる場がある                       | (26.8%) |

### 《人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち》

|    | 望ましい姿                            | 3個まで    |
|----|----------------------------------|---------|
| 16 | 地震や大雨などに備えた災害に強いまちになっている         | (49.7%) |
| 17 | 市民・企業・行政が連携して、大規模な災害に対する備えができている | (34.1%) |
| 18 | さまざまな災害から市民を守る消防・救急体制が整っている      | (28.3%) |
| 19 | 犯罪や交通事故がなく、安心・安全に暮らせる            | (51.7%) |

|    |                                                  |         |
|----|--------------------------------------------------|---------|
| 20 | 感染症から市民が守られ、衛生的な暮らしが営まれている                       | (17.4%) |
| 21 | いつでも安心しておいしい水を飲むことができる                           | (20.8%) |
| 22 | 消費生活に関するトラブルや心配事がなく、生鮮食料品が安定供給され、食の安全・安心が確保されている | (23.5%) |

《快適な都市環境と自然が調和したまち》

|    | 望ましい姿                                            | 3個まで    |
|----|--------------------------------------------------|---------|
| 23 | 空気や水がきれいで、騒音や悪臭などがない快適な生活環境が確保されている              | (47.7%) |
| 24 | 市民が身近に緑・農・生き物にふれあうことができる                         | (23.1%) |
| 25 | 自家用車に頼らなくても、不自由を感じることなく買い物や通勤など日常生活を営むことができる     | (35.2%) |
| 26 | 良好な都市基盤が整備され、住む人が快適さや利便性を感じられるまちとなっている           | (31.0%) |
| 27 | 歩行者や自転車が安全で快適に道路を通行することができる                      | (25.7%) |
| 28 | 高齢者や障害者など、誰もが安全・快適で気軽に外出でき、社会活動に参加できる            | (19.7%) |
| 29 | 市民が多様な居住ニーズに応じた良質な住まいで暮らしている                     | (12.3%) |
| 30 | 市民や事業者と行政などが協働して環境問題に取り組むことで、持続可能な社会となっている       | (11.5%) |
| 31 | 低炭素なライフスタイル・ビジネススタイルが普及したまちで、市民と事業者が快適に暮らし活動している | (8.8%)  |
| 32 | 廃棄物などの発生抑制がすすみ、資源が無駄なく利活用され、環境への負荷が最小限に抑えられている   | (19.0%) |

《魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち》

|    | 望ましい姿                                          | 3個まで    |
|----|------------------------------------------------|---------|
| 33 | 世界の主要都市として、世界規模での交流が活発に行われている                  | (22.3%) |
| 34 | 国際的な交流・貢献活動が活発に行われ、多文化共生のまちづくりがすすんでいる          | (27.1%) |
| 35 | 港・水辺(河川・公園など)が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている  | (36.8%) |
| 36 | 市民が美しいまちなみや魅力的な景観に誇りと愛着をもっている                  | (35.9%) |
| 37 | 歴史・文化が大切にされ、魅力向上に活かされている                       | (28.2%) |
| 38 | 来訪者への案内やおもてなしが行き届き、国内外から多くの人が訪れにぎわっている         | (15.7%) |
| 39 | スポーツがまちの魅力向上に活かされている                           | (9.5%)  |
| 40 | 地域の産業が育ち発展している                                 | (27.4%) |
| 41 | 新たな価値を創造する産業が育ち発展し名古屋に人や企業が集まり、産業の交流が活発に行われている | (26.9%) |

《市民サービスの推進》

|    | 望ましい姿                                                   | 1 個まで   |
|----|---------------------------------------------------------|---------|
| 42 | 市民の立場に立ったサービスが迅速・丁寧提供されている                              | (29.9%) |
| 43 | 市政に関する情報が市民にわかりやすく提供され、十分に公開されている                       | (20.8%) |
| 44 | 多様な主体が地域において地域のことを、自ら考え、行動している                          | (16.9%) |
| 45 | 公共施設(市民利用施設・道路など)の計画的な維持更新によって、市民へ安心・安全で適切なサービスが提供されている | (31.7%) |

Q7 あなたご自身について

最後に、アンケートを統計的に分析するために、あなたご自身についてお伺いします。

問 3-1 あなたの性別は。

(○は 1 つ)

1. 男(56.2%)

2. 女(43.4%)

3. その他(0.4%)

※リサーチ会社が持っている属性集計

1. 会社員(フルタイム労働の派遣社員を含む) (68.9%)

2. 公務員・団体職員(フルタイム) (7.7%)

3. 自営・自由業 (2.7%)

4. アルバイト・パート(短時間労働) (10.7%)

5. 学生 (8.1%)

6. その他 (1.8%)